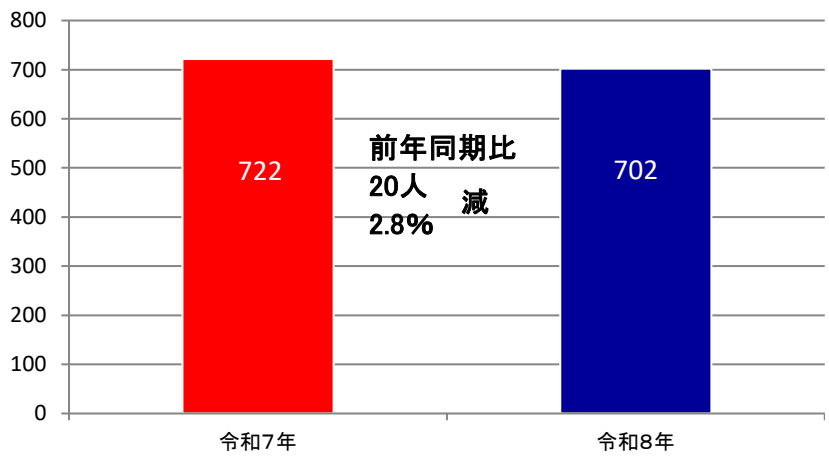
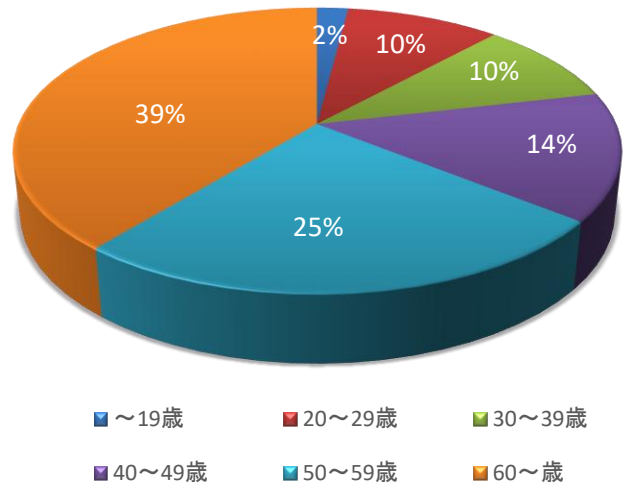
福井労働局 令和8年労働災害発生状況

〈令和８年10月末速報値〉

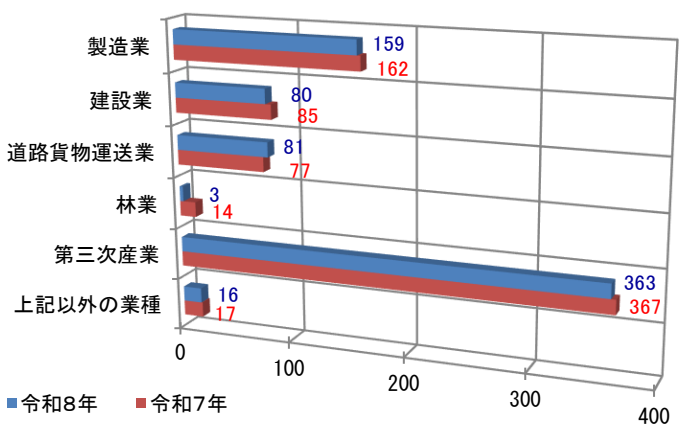
全業種



年齢別



業種別

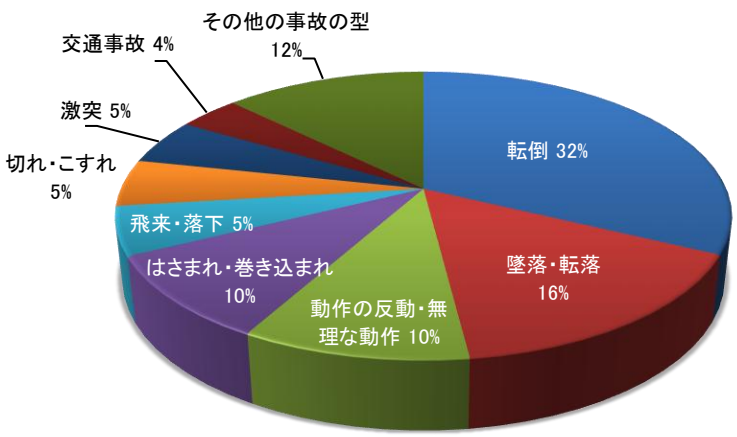


死亡災害発生状況

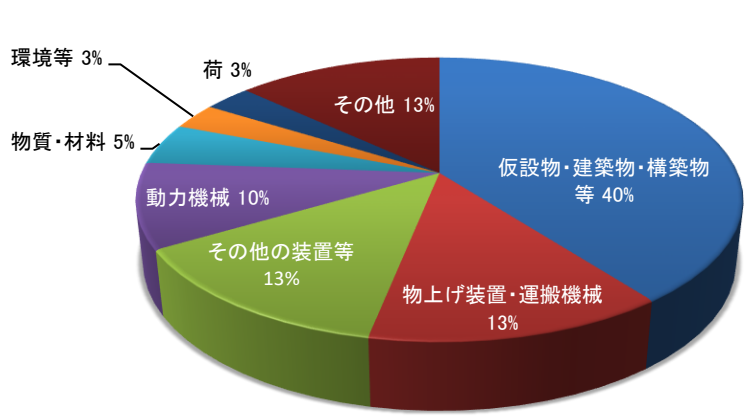
3人

（令和8年10月末速報値）

事故の型別



起因物別



災害動向のポイント

- 年齢別では、60歳以上が約４割を占め、50歳以上を含めると全体の６割を超えています。
- 「転倒」、「墜落・転落」、「動作の反動・無理な動作」災害は、加齢に応じて労働災害発生率が上昇する傾向が認められます。
  事故の型別では、これらによるものが６割を占めています。
- 業種を問わず、「高年齢者の労働災害防止のための指針」に基づく措置が必要です。
  特に、高年齢者の特性に配慮した作業環境の改善（身体機能の低下を補う設備、装置の導入など）や行動災害防止などの作業管理等の実施可能な労働災害防止対策に積極的に取り組むことが必要です。
- また、冬季の労働災害防止（特に転倒）に向けた準備も必要です。